

平成28年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	青年期保健事業				担当部	健康福祉部																							
	会計区分	一般会計		事業類型	一般事業		担当課	保健センター																						
	事業期間	平成12年度以前		～	平成31年度以降		担当係	成人保健係																						
	総合計画 新基本計画	施策等	2 保健・福祉		6 健康づくり		1 心と体の健康づくりへの取組みを支援します																							
			重点事業		実施計画事業	○																								
	予算区分	款	4		項	1		目	4		大	3		中	2															
	根拠法令・個別計画	健康増進法、健康こまきいきいきプラン																												
	目的	何・誰を対象に	概ね40歳未満の市民																											
		どの様な状態にするのか	自分の健康に目を向けるきっかけとなるよう検診及び保健・栄養指導等を受ける機会を提供し生活習慣病及びその予備軍になるのを予防する。																											
	内容(手段) 目的達成のためにどのような事業を実施したか	<p>◆27年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健センターでヤング健診を実施(年間5回) 事業所等で健診の機会が無い35歳～39歳を対象に身体計測、血圧測定・健康相談、血液検査等の内容で実施し、検診結果については、個別に職員が説明を実施 ・歯科医院で歯周病予防個別健診を実施 35歳の方を対象に歯科健診、ブラッシング指導等を実施 ・受診率向上のため、35歳になる年齢対象者には個別に検診の案内を実施 ・青年期健康出前講座の実施 メタボリックシンドロームやロコモティブシンドローム予防について、出前講座を実施 <p>◆27年度直接経費の内訳</p> <table border="0"> <tr><td>・ヤング健診事業委託料</td><td>1,655千円</td></tr> <tr><td>・歯周病予防個別健診事業委託料</td><td>235千円</td></tr> <tr><td>・講師等謝礼(青年期出前講座)</td><td>57千円</td></tr> <tr><td>・その他、需用費・役務費等</td><td>644千円</td></tr> </table> <p>◆H28直接経費の内訳</p> <table border="0"> <tr><td>・ヤング健診事業委託料</td><td>2,700千円</td></tr> <tr><td>・歯周病予防個別健診事業委託料</td><td>483千円</td></tr> <tr><td>・講師謝礼(青年期出前講座)</td><td>143千円</td></tr> <tr><td>・その他、需用費・役務費等</td><td>1,002千円</td></tr> </table>														・ヤング健診事業委託料	1,655千円	・歯周病予防個別健診事業委託料	235千円	・講師等謝礼(青年期出前講座)	57千円	・その他、需用費・役務費等	644千円	・ヤング健診事業委託料	2,700千円	・歯周病予防個別健診事業委託料	483千円	・講師謝礼(青年期出前講座)	143千円	・その他、需用費・役務費等
・ヤング健診事業委託料	1,655千円																													
・歯周病予防個別健診事業委託料	235千円																													
・講師等謝礼(青年期出前講座)	57千円																													
・その他、需用費・役務費等	644千円																													
・ヤング健診事業委託料	2,700千円																													
・歯周病予防個別健診事業委託料	483千円																													
・講師謝礼(青年期出前講座)	143千円																													
・その他、需用費・役務費等	1,002千円																													
受益者負担	無																													

		単位	H25決算額	H26決算額	H27決算額	H28予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	2,974	2,704	2,591	4,328	
		正職員	従事者数	人	0.20	0.20	0.20	0.20
			人件費	千円	1,100	1,100	1,100	1,100
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計	千円	4,074	3,804	3,691	5,428	
	対前年比	%			93.3	97.0	147.0	
財源	一般財源	千円	4,074	3,804	3,691	5,428		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H25	H26	H27	H28
	績	ヤング健診実施日数	日	目標	6	6	5
実績				6	6	5	
青年期出前講座実施数		回	目標	-	-	-	3
			実績	-	-	-	
			目標				
			実績				
業	成果指標名	単位		H25	H26	H27	H28
	ヤング健診受診者数	人	目標	450	450	450	450
実績			409	350	285		
歯周病予防個別健診受診者数	人	目標	250	150	150	150	
		実績	112	72	73		

事業の自己評価	平成27年度の達成状況	<p>実施し、結果は個別に説明をした。結果説明をしながらの返却は自分の健康づくりに大変効果があった。また乳がん検診と同日に実施することで、多くの人が乳がん検診も一緒に受けられた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯周病個別健診は、個別通知やチラシ、ポスター等で周知を図った。しかし、実績に関しては伸び悩んでいる。 					
	事業実施における課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ヤング健診を受診する世代は、子育て時期であり、また自分の健康にも自信がある年代のため参加者が少ない。そのため広報や個別通知、がん検診との同時実施など周知しているが受診者数は減少している。 					
	基本施策の展開方向の目的に対する影響(貢献等)	<p>生活習慣病予防に向け、若いうちからハイリスク者を見つけるとともに、自分の健康に関心を持ち、生活習慣の改善やがん検診の受診など早期に取り組むことで健康寿命の延伸につなげる。</p>					
	平成28年度の改善内容	28年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	<ul style="list-style-type: none"> ・ヤング検診後のフォロー教室は、参加者が少ないため、事業を廃止した。 ・検診の対象者が健康意識が低い年齢層のため、待ちの姿勢では目標が達成できないため、小学校PTA活動等の中に健康教育を組み入れてもらえるように働きかける。 ・こまき健康いきいきポイント事業にもポイント対象事業とし受診を促す。 				
平成29年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)				
	判定理由	若いうちから自身の健康に気をつけて過ごすことが、壮年期、老年期の健康につながるため、青年期の健康づくり普及啓発をする必要がある。					
	29年度以降の改善案	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度から始まった事業のため、まだ事業評価されていない。今後も県と協働で健康ポイントの対象事業とする ・健診勧奨を同じ世代の青年期の方に協力してもらおう等PR方法を考え、受診向上に結びつける。 					

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。各事業の実施内容とその効果について精査し、効果が低いと思われる事業、受診率や利用者の少ない事業などについては、廃止・縮小を含めた見直しを行うこと。